４月中下旬の水稲巡回調査（畦畔吹き出し調査）結果の概要

【東北信】　調査日　４月 22、24、25 日

１　ヒメトビウンカ

(1)東信地域

ア 成虫の平均捕獲頭数は、佐久地域では平年と比べて少なかった。上田地域の調査地点では捕獲されなかった。

イ 幼虫は、捕獲されなかった。

ウ 平均捕獲地点率（成虫）は、佐久地域では平年並であった。

(2)北信地域

ア 成虫の平均捕獲頭数は、長野地域では平年並であった。中野飯山地域の調査地点では捕獲されなかった。

イ 幼虫は、捕獲されなかった。

ウ 平均捕獲地点率（成虫）は、長野地域では平年と比べて低かった。

２　ツマグロヨコバイ

(1)東信地域

ア 成虫の平均捕獲頭数は、佐久地域では平年と比べて多かったが、上田地域では調査地点での捕獲はなかった。

イ 幼虫の平均捕獲頭数は、佐久地域では平年と比べてやや少なかったが、上田地域の調査地点では捕獲されなかった。

ウ 平均捕獲地点率（成虫及び幼虫）は、佐久地域では平年と比べて高かった。

(2)北信地域

ア 成虫の平均捕獲頭数は、長野地域及び中野飯山地域では平年と比べて多かった。

イ 幼虫は、長野地域及び中野飯山地域の調査地点では捕獲されなかった。

ウ 平均捕獲地点率(成虫及び幼虫)は、長野地域及び中野飯山地域では平年と比べて高かった。

３　その他

(1)イネミズゾウムシは、29 地点中１地点で１頭捕獲された。

(2)斑点米カメムシ類は、調査地点では捕獲されなかった。

【中南信】　調査日　４月 21,22,24,25,28,30 日

１　ヒメトビウンカ

(1)南信地域

ア 成虫の平均捕獲頭数は、諏訪地域で平年と比べて多かった。

イ 平均捕獲地点率は、平年と比べてやや高かった。

(2)中信地域

ア 平均捕獲頭数は、成虫及び幼虫ともに平年と比べて少なかった。北アルプス地域の調査地点では捕獲されなかった。

イ 平均捕獲地点率は、平年と比べて低かった。

2　ツマグロヨコバイ

(1)南信地域

ア 15 地点中４地点で幼虫が捕獲され、平均捕獲頭数は平年と比べて少なかった。

イ 成虫は、捕獲されなかった。

ウ 平均捕獲地点率は、南信全体では平年と比べて低かったが、南信州地域では平年と比べて高かった

(2)中信地域

ア 18 地点中１地点で成虫、２地点で幼虫が各１頭捕獲され、平均捕獲頭数は平年と比べてやや少なかった。

イ 平均捕獲地点率（成虫及び幼虫）は、平年並であった。

3　その他

(1)イネミズゾウムシは、捕獲されなかった。

(2)斑点米カメムシ類は、33 地点中４地点で捕獲され、アカヒゲホソミドリカスミカメ（成虫及び幼虫）、フタトゲムギカスミカメ（成虫）が確認された。

また、調査地点のうち耕起前の水田において、開花中のスズメノテッポウにホソハリカメムシ越冬成虫がみられた。

【写真】ホソハリカメムシ越冬成虫（阿南町）